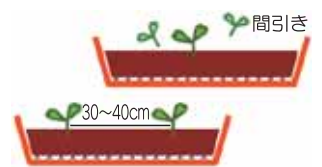


作り方 (一例)

5月 土づくり、種まき、苗植え

1cmくらい深さ
種は、まく前に3時間ほど水に浸すか、水に浸したティッシュの上に数日置いておくと発芽しやすいです。発芽には水も空気も必要です。



芽が出たら間隔を40cmほど離しましょう。

ネット張り



6月 葉を茂らせる



本葉が数枚出たら、親づるの先を切って子づるや孫づるを横方向に伸ばしましょう。

夏 緑のカーテンに



詳しい作り方は、本庁・支所の環境課の窓口、ホームページでも確認できます。コンテスト優秀作品の素敵な工夫も紹介しています。

水やりとして、ペットボトルに穴をあけて水を入れて挿しておく、ホースに細い穴をあけてスプリンクラーにする等の工夫がみられました。また古くなったノリ網や近くに生えている竹など、地域の資源を活用したアイデアいっぱい作品がありました。



最優秀賞 佐賀市立川原保育所



優秀賞 保育園ベストフレンズ



優秀賞 北原ふれあいサロン



入選 佐賀市立小中一貫校芙蓉校4年生



入選 佐賀市立昭栄中学校3年1組



入選 佐賀市立城東保育所



特別賞 (株)九州設備公社佐賀事業所



最優秀賞 池川益代さん



優秀賞 前田英輔さん



入選 江下信夫さん



優秀賞 鶴崎敏範さん



特別賞 本村正俊さん

この夏は緑のカーテンで涼しくすごそう♪

「緑のカーテン」とは、窓の外に張ったネット等にアサガオやゴーヤなどの「つる性植物」を茂らせて作る、緑の葉っぱの天然の日よけです。風を通し、葉からの水分の蒸散効果で涼しくなります。昨年度のコンテスト参加者の温度測定では、カーテンの内側で1〜5℃涼しくなるという効果が出ていました。

見た目も実際も涼しく、冷房効率が上がって、省エネにも役立つ「緑のカーテン」作りに取り組んでみませんか？今の時期に種をまくと夏に「緑のカーテン」ができあがります。実なる植物でカーテンを作れば、収穫も楽しみです。

第3回 緑のカーテンコンテスト 受賞作品

第4回 緑のカーテンコンテスト

佐賀市内で環境にやさしい緑のカーテン作りに取り組んで、コンテストに参加しませんか。

■応募方法 応募用紙に育成記録等を記入し、記録写真を貼付して、提出ください。※参加賞が必要な場合は、郵送、電子メールでの応募もできます。

■応募部門 ①個人部門 ②学校・幼・保育園部門 ③一般団体部門

■応募用紙配布、提出先窓口

本庁、各支所環境課(三瀬支所は市民サービス課) 応募用紙はホームページからダウンロードもできます。

■受付期間 8月1日(木)〜9月25日(水)

■「種の配布」コンテストに応募する人には、環境課窓口で種を差し上げます。(種類 ゴーヤ、ヘチマ、アサガオ)

問い合わせ

本庁6階 環境課 温暖化対策室

☎ 40・7201 FAX 26・5901

✉ kanky@city.saga.lg.jp



入選 豆田紀明さん



入選 野口文雄さん